

第15回 神戸女学院大学 絵本翻訳コンクール 優良賞

高槻高等学校 1年 北尾和佳訳

ゾウさんのしま

ゾウのアーノルドは いつも ふねのうえ。

うみはアーノルドのおともだちでした。でも あるひ おおきくて こわーい なみがアーノルドのふねをしずめてしまいました。

よかった。アーノルドには もちまへの シュノーケルがありました。

それから どれくらい じかんが たったでしょう。アーノルドはあるしまに ぶつかりました。ちいさな ちいさな しまです。

アーノルドは とおーい むかしの ふなのりさんの うたを おもいだしました。

ひとりぼっち、ひとりぼっち。ほんとうのほんとうにひとりぼっちさ。ひろーいひろーい うみでひとりぼっちさ！

よかった。アーノルドには トランペットがありました。「それって なんのうた？」とおさかなさん。

「SOS だよ」とアーノルド。「たすけてーって いるんだよ」でも だれも たすけに きてくれません。

アーノルドが もういちど しまを みまわすと アーノルドせんちょうの ぼうしが ぶかぶかとながれられて きました。

ぼうしをかぶってみると すぐに ちへいせんに ちいさな おふねを つけました。

ネズミさんの ちいさな ボートです。

たすけに きてくれたんだね！

アーノルドは なんとかしよう と がんばりました。

さすが ふなのりの ゾウさん。 なわを むすぶのは おてのもの。

しばらくして ふねに のって やってきたのは いぬの おじいちゃん。

アーノルドは そおーっと あしを のせてみましたが...

うわあ！ また あしで こわして しまいました。

ちょっと たすけてもらって しまを もっと おおきくしはじめました。

つぎのあさ おさかなをつかまえるふねが もくもくと けむりを あげて やって きました。

たいへん！ エンジンが こわれてしまった みたいです。

よかった。みんな なんとか だいじょうぶ。

どんなものでも つかいこなせるのが アーノルド。

ぎんいろに かがやく おつきさまに てらされて みんなで ダンスを おどりました。

よるじゅう ずーっと クジラの うたを うたっていました。

たのしい うたは すぐに ひろまります！

すぐに みんなが ゾウさんの しまを めざしました。

アーノルドは みんなが きてくれて とても うれしい みたいです。「みーんな はいれるよ」でも あるひ おそらは くらく かぜは ごうごう うみは ざぶーん と おこりはじめるのでした・・・。

みんな アーノルドを みつめます。

もう おうちに かえる じかんかな？

「ううん まだだよ」とアーノルド。「もっと いい かんがえがあるんだ」